

令和8年度 第1号

令和8年4月8日

学校だより



「みなみっ子」

伊丹市立南小学校
校長 門間 祐二

令和8年度が始まりました

本校校長の門間祐二と申します。7年ぶりに南小学校へ戻って参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

いよいよ、令和8年度がスタートしました。新体制で、子どもたちが楽しく安心して通え、感動が溢れる学校を目指し、全力で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。南小学校の校訓は「強い体に きれいな心」です。今年度の学校教育目標は、「挑戦から学び 仲間とともに つながる子」とします。

また、サブテーマに「みんな みなみの子」を掲げ、全教職員一丸となって取り組んでまいります。

保護者の皆様におかれましても、我が子はもちろんのこと、我が子とともに育つ南小学校に通う全てのみなみっ子の成長を温かく見守っていただきますようご理解・ご協力をお願いします。

転出・退職した職員の紹介

新しい職員・復帰した職員の紹介

「学校は、友だちとつながりながら、たくさん挑戦し、たくさん失敗しているところ」

今日の始業式で、みなみっ子に「学校は、友だちとつながりながら、たくさん挑戦し、たくさん失敗しているところですよ。今年は、失敗を恐れず、いろんなことに挑戦しましょう」と話をしました。学校は、失敗しても、うまく話せなくても、「やり直し」ができる場所です。誰かとつながろうとしてうまくいかなかったときも、そばで見守る先生がいます。その際に、気にかけてくれる先生がいること、寄り添ってくれる友だちや、相談できる先生がいることを大切にしながら、子どもたちを学校全体で支えていきます。

「学校が楽しい」と回答した子どもは「学校に居場所がある」と感じている

伊丹市教育委員会の調査によると、「学校が楽しい」と回答した子どもは、「学校に居場所がある」と感じている割合が高いことがわかりました。

本校では、子どもたちの居場所づくりに重点を置き、教育活動に取り組んでいきます。5年前から子ども同士の「つながり」を大切にしたい教育活動を実践しています。「つながり」という言葉からは、仲が良いことや、いつも一緒にいることを思い浮かべるかもしれませんが、学校で大切にしたい『つながり』は、それだけではありません。意見が違ったり、時にはうまくいかなかったりしながらも、相手の思いを知ろうとすること、関係をつくり直そうとすることも、立派な『つながり』だと考えています。「学校に居場所があること」を意識して、教職員もチームとして子どもたちを支えていきます。よろしくお願いいたします。